

# 明日も **Be Happy !** no.20

## **Be Happy !** その 24

### 校長室で夢を語らい、夢を形に！！（第1人目）



9月5日（月）3年次の村上仁平さんが、加古南40周年記念プロジェクトの「校長室で夢を語ろう」の最初の扉を開いてくれました。どんなことでも「初めての人」や「レアな経験」は緊張と勇気を伴います。村上さんも緊張した面持ちで入室しました。夢は、警察官の白バイ隊で、街のパトロールと交通事故防止に努め、県民から信頼され頼られる存在として社会の安全を維持し、安心な街づくりに貢献したいと抱負を語りました。

警察官になってからのイメージが確立しており、自信をもって職業選択していることを頼もしく感じました。その進路選択の根拠は、「警察官の交通安全取り締まりは、交通違反をして検挙された方に敵対心を持たれ、嫌われる存在だと思っていましたが、近所の方が白バイ隊の警察官で、その方はむしろ感謝の言葉をかけられていました。」とのこと。そんな現場に居合わせて、カッコよさに憧れ、その憧れが職業選択の決意になったようです。

所属しているサッカー部では、3年次生が全員最後の公式戦に向けて現役で頑張っているとのこと。チーム競技で全員が一つの目標に向かうサッカーの魅力も語ってくれました。さらに、来る体育大会の応援合戦の徳川軍の応援団長でもあります。「中学校の時は引っ込み思案で人前に立つことを苦手としていましたが、高校生活は率先して動くことを決意し、自分から応援団長に立候補しました。」と語りました。

いろんな質問に対応できるコミュニケーション能力も抜群で、健康的な思考展開に実践が伴い、結果を出している村上仁平さんに感心しました。

有言実行、夢を形にし、豊かで充実した人生を歩んでほしいと願います。

初回でしたが、部活動や学校行事等で多くのことを学び成長した生徒との語らいは、こちらが元気と勇気をいただきました。「校長室で夢を語ろう」の素晴らしいスタートを切ることができました。さらにたくさんの生徒に夢を語ってもらいたいと思いました。

**Be Happy !**